

2023年度奨学金応募要項

一般財団法人共立国際交流奨学財団

◆奨学金の種類・推薦人数

奨学金種別	一般財団法人 共立国際交流奨学財団奨学金	株式会社 共立メンテナンス 奨学基金奨学金	ヤングスチール 株式会社奨学金
支給金額	月額 100,000 円	月額 60,000 円	
支給期間	2023年4月～2024年3月(1年間)	2023年4月～2024年3月(1年間)	
支給条件	<ul style="list-style-type: none"> 他奨学金との併給不可 当財団が主催する研修会に必ず参加(国内1泊2日) 	<ul style="list-style-type: none"> 他奨学金が月額5万円以下なら併給可 年2回の課題作文(1回800字以内)を当財団が指定する期日までに提出 	
大学院 推薦人数	1名		
大学(短大) 推薦人数	1名(※奨学金種別は当財団で決定する)		

◆応募資格

- (1) 「アジア」から来日している私費留学生(該当国は財団パンフレットP12・当財団HPの「奨学金支給事業の応募資格」参照)
- (2) 人物、学問ともに優秀であり、志操堅実かつ健康である者
- (3) 2023年4月からの在籍残期間が同一課程で1年以上の者(研究生/留学生別科/オーバードクターは対象外)
- (4) 原則として、募集締切日に入学手続きが終了している者又は在籍している者
- (5) 2023年4月1日(土)の奨学金授与式に参加できる者 **東京開催、費用自己負担**

◆応募手続

応募締切日(2023年1月31日(火)必着)までに、以下の書類を当財団に提出する。
※応募締切日以降の書類は一切受け付けない。応募書類は返却しない。

	学校が用意する書類	備考
1	2023年度奨学生被推薦者申請一覧表 申請者が用意する書類	所定の書類 備考
2	2023年度奨学生 申請書①～③	所定の書類
3	在学する証明書	在学生の場合 → 在学証明書 原本 入学予定者の場合 → 入学許可証(コピー可)
4	成績証明書	現課程の成績証明書(コピー可) ※入学予定者は日本語学校を除く前課程のもの
5	健康診断書	2022年4月以降に受診したもので、検査項目に胸部X線が含まれているもの(コピー可)。 ※海外で受診したものは和訳を添付すること
6	在留カード	両面コピー ※応募時点で未入国の者は、奨学金授与式までに提出すること

◆選考及び採用通知

- ・推薦された学生を当財団選考委員会において書類選考のうえ採用する。
- ・採用結果については、2023年3月上旬に当財団HP・学校担当者に書面にて通知する。

◆問い合わせ・書類送付先



一般財団法人共立国際交流奨学財団 奨学金担当
〒101-0021 東京都千代田区外神田 2-17-3 アヤベビル 4F
[E-mail] kif-info@dormy.co.jp ※電話での問い合わせ不可※

奨学金支給事業



奨学金概要

当財団は以下4種類の奨学金を支給しています。

奨学金名	支給金額	2022年度実績		応募対象国
		支給期間	採用人数	
(1)一般財団法人共立国際交流奨学財団奨学金 P.15	月額 100,000円	1年間	15名	インド インドネシア カンボジア シンガポール スリランカ タイ 台湾 大韓民国 中華人民共和国
(2)株式会社共立メンテナンス奨学基金奨学金 P.17	月額 60,000円	1年間	計20名	ネパール バングラデシュ パキスタン 東ティモール フィリピン ブータン ブルネイ ベトナム 香港 マカオ マレーシア
【国内】			20名	ミャンマー モルティブ モンゴル ラオス
【国外5ヶ国】奨学候補生現地選考会			中止	ベトナム ミャンマー カンボジア インドネシア マレーシア
(3)ヤングスチール株式会社奨学金 P.18	月額 60,000円	1年間	1名	韓国
(4)現地支給奨学金【国外4ヶ国】 P.26	年額 15,000円	支給日より 1年間	16名 (2021年度実績)	ベトナム ミャンマー カンボジア ラオス



奨学金選考委員会委員一覧



菊川 長徳

国士舘大学

21世紀アジア学部 教授



中村 進

日本大学

法学部 特任教授



寺脇 保

学校法人電子学園

常務理事



渡井 邦重

学校法人文化学園 文化服装学院

事務局 教務部 部長



2023年度 新規対象校登録手続き

(1)、(2)【国内】、(3)の奨学金は当財団の奨学金対象校(P.13)に登録されている大学(短大)・専門学校・日本語学校を通して応募することができます。

提出書類

以下の書類を当財団奨学金担当宛までお送りください。

- 奨学金対象校申請文書1部(書式自由)
 - 当財団理事長 菊川長徳 宛に作成してください。
 - 学校名(正式名称)、住所、ご担当者名、部署、TEL、メールアドレスをご明記ください。
※専門学校/日本語学校は、設置者も必ずご明記ください。(学校法人、個人設立 等)
- 学校案内パンフレット1部

登録受付期間

2022年4月1日(金)～9月30日(金)※必着

※2年連続で奨学金にご応募のない場合、奨学金対象校から削除させていただきますので、予めご了承ください。
(削除校への事前連絡は、一切致しておりません。)

2023年度奨学生申請書①～③ 記入上の注意

申請書①～③全体的事項

- (1) 推薦書(申請書②枠内)以外は、学生本人がボールペンで記入すること。

申請書①

◆在籍校

- (1) 「名称」欄は、2023年4月1日時点の在籍する学校名・所属名を記入すること。
- (2) 「2023年4月1日時点の在籍残期間」欄は、標準修業年限で、2023年4月1日時点から卒業・修了までの残りの期間を記入すること。

◆家族状況

- (1) 「家族姓名」欄には、父母のほか、配偶者・子供・兄弟姉妹についても記入すること。
※父母死亡の場合は「死亡」と記入すること。
- (2) 「勤務先または学校名」欄は、具体的に記入し、できれば役職等も記入すること。
- (3) 所定の記入欄に収まりきらない場合は、記入欄をコピーし、上から貼り付けること。

申請書②

◆自国での学歴

◆職歴

- (1) 所定の記入欄に収まりきらない場合は、記入欄をコピーし、上から貼り付けること。
- (2) アルバイト歴は記入不要。

◆推薦書

- (1) 推薦書は、2023年4月時点の在籍する学校の学校長、学部長、指導教官/職員が記入すること。
- (2) 外国語の場合は、日本語訳に翻訳者が捺印したものを添付すること。

申請書③

◆作文

- (1) それぞれ200字以内で必ず記入すること。

大学院・大学(短期大学)

↓申請者の学校種別に○をつけてください。

大学院・大学
(短期大学)

財団記入欄

2022年10月21日改定

2023年度奨学生 申請書①

記入日(年 月 日)

写真

(5×4cm)
上半身近影

※裏面に学校名・名前を記入の上貼付のこと

フリガナ			
名前 (英文名)			
漢字表記 (表記有の場合)			
国籍		性別	男・女
生年月日	西暦	年	月 日生 (満才)

現住所	(該当するものにチェックしてください。)		
	<input type="checkbox"/> 入国済	<input type="checkbox"/> 未入国 (入国予定日: 年 月 日)	
TEL		E-mail	

在籍校 ※ 2023年4月1日時点の在籍(予定)校

名称 (学校名・所属)	※学校名および研究科名、専攻、所属学部、学科名の正式名称を記入してください。		
2023年4月1日時点の学年	年	2023年4月1日時点の在籍残期間	年

家族状況(自国含む) ※本人除く

家族姓名	続柄	年齢	現住国・市名	会社名または学校名
	父			
	母			

日本滞在歴等

日本滞在歴	年 月	本国等からの仕送り	有・無
現在の奨学金受給状況	有・無	月額: 万円 (受給期間: 年 月 ~ 年 月)	
住居費	月 万円	住居区分	寮・借家・持ち家・その他()

※(一財)共立国際交流奨学財団奨学金は併給不可、※共立メンテナンス奨学基金奨学金・ヤングスチール奨学金は他奨学金の月額が5万円以下なら可

一般財団法人共立国際交流奨学財団

③-①-院・大

